

R5年度児童デイ

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	Q1	子どもの活動等のスペースが十分確保されているか	30	3	0	0		
	Q2	職員の配置数や専門性は適切であるか	27	2	1	3	理学や作業療法、言語支援などを行う人員増をして、担当先生だけでなく多面的に支援をしてほしい。	多職種同士の連携をより一層図りながら子ども達一人ひとりに適切な支援が行えるよう努めてまいります。
	Q3	事業所の設備等はバリアフリー化の配慮がなされているか	20	3	0	10	段差は限りなく緩いのですが、それがバリアフリーといえるレベルなのか判断できない。	建物内、出入りの移動についてはバリアフリー法に基づく基準を満たしています。なお子どもの状況に応じて合理的配慮を図っていきます。
	Q4	事業所の設備等は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間になっているか	31	2	0	0		
適切な 支援の 提供	Q1	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	30	2	0	1	(1)言語支援計画の観点物が足りない。 (2)言語訓練がもっと早期から出来たらいいと思います。	(1)個別支援計画書の言語面での作成については、言語発達検査結果の他に、面談の際の保護者からのご意見をお聞きし、その内容と児童デイでの普段の様子を言語聴覚士に伝え、個別支援計画書に反映させています。今後も面談の際に十分に保護者からお聞き取りしていくとご納得のいただけるような説明を留意していきます。 (2)言語聴覚士による個別の訓練は言語訓練の一つですが、普段の生活の中でのやり取りや遊びをはじめ、手や体を使った活動もことばを育てる手立ての一つと考えています。また保護者とお子様のニーズに沿えるよう、支援にあたっては適宜言語聴覚士に確認しながら行っております。ご家庭での取り組み方法等についてご確認したいところがありましたら担任までご連絡ください。
	Q2	個別支援計画に沿った支援が行われているか	27	4	0	2		
	Q3	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	22	5	0	6	出来れば次回の支援内容がわかると嬉しいですが、外遊びをするかしないかで上着の厚さを考えたりするので(通所だけなら分厚いものを着ますが、運動をするなら薄手のものにしたります)	気温に応じてお預かりしておりますストックバックにある服(長袖、半袖、スモック等)やジャンパー等で調整します。
	Q4	保育所等の、障害のない子どもと活動する機会があるか	14	2	3	14		
保護者への 説明等	Q1	運営規定、利用者負担、支援の内容等について丁寧な説明がなされたか	33	0	0	0		
	Q2	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、発達状況や課題について共通理解が出来ているか	29	3	0	1	(1)困りごとや成長等変化があった場合には都度連絡をくださり密に連携していただいております。本当に助かっています。 (2)課題についての解決策もアドバイス頂けて、助かっています。	(1)(2)引き続きお子様の状況について共有し合い、お子様の成長につながるよう努めてまいります。
	Q3	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	27	5	0	1	多忙にも関わらず、保護者の支援まで目を向けてくれる。	引き続きお子様の状況について共有し合い、お子様の成長につながるよう努めてまいります。
	Q4	保護者会・学習会等の開催により連携がなされているか	26	3	0	4		
	Q5	苦情に対する体制をとるとともに、保護者に説明をし、苦情があった場合は迅速に対応しているか	14	2	0	17	苦情などお伝えするようなことがないため。	支援にご理解いただきありがとうございます。苦情があった場合は、「重要事項説明書」に記載されているとおり「流山市福祉サービスに対する苦情解決に関する要綱」に基づき実施します。
	Q6	保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32	0	0	1		
	Q7	定期的に活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や自己評価の結果を保護者に対して発信しているか	31	1	0	1		
	Q8	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	27	2	0	4		
非常時等の 対応	Q1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に説明されているか	27	3	0	3		
	Q2	非常災害の発生に備えて、定期的に必要な訓練が行われているか	28	1	0	4		
満足度	Q1	子どもは通所を楽しみにしているか	31	2	0	0	あまり言葉を話せない子どもが、児童デイに行った日は必ずと言っていいほど「楽しかった」と言ってくれます。	次の利用日を楽しみにして、笑顔で登園していただけるよう努めてまいります。
	Q2	事業所の支援に満足しているか	29	4	0	0	(1)ただ、言語・発語に関しての支援はもう少し早くからできないかと思う。 (2)いつもアドバイスや柔軟な対応ありがとうございます。 (3)発達障害に関する医療機関や支援サービスのリストなどがあると、受診先や福祉サービス利用の希望があった時探しやすいのではないかと思います。	(1)(2)引き続きお子様の状況について共有し合い、お子様の成長につながるよう努めてまいります。 (3)医療機関につきましては、当センター療育相談室(電話番号:04-7154-4844)にお問い合わせください。支援サービスにつきましては、市内においては、「流山市 児童支援事業所連絡会」が作成した「流山市児童発達支援事業所 放課後等デイサービス事業所ガイドブック」に、利用方法ははじめ、各事業所ごとの概要等を閲覧することができます。「流山市 児童支援事業所連絡会」で検索すると画面一番上に目的のサイトが表示されます。近隣の柏市や松戸市については「〇〇市 児童発達支援事業所一覧」で検索すると同様の結果となります。